

第 32 回甲南英文学会定期総会・研究発表会のご案内

2016 年 8 月 18 日

甲南英文学会会長 福田 稔

メール: els@konan-u.ac.jp

ウェブ: <http://www.konan-u.ac.jp/~els>

甲南英文学会会員各位

本年度の総会、および研究発表会・講演会を以下の要領で開催いたします。ぜひともご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日時：2016 年 9 月 17 日（土） 午後 12 時より

場所：甲南大学 2 号館 221 講義室、223 講義室

プログラム

総会 12:00 -12:50 (2 号館 2 階 221 講義室)

- | | | |
|----|---|-------------|
| 議題 | 1 | 2015 年度決算報告 |
| | 2 | 2015 年度予算案 |
| | 3 | 次期会長と役員 |
| | 4 | 規約の改正 |
| 報告 | 1 | 編集委員会より |
| | 2 | 特別講演会について |
| | 3 | その他 |

研究発表 13:00~16:30

[英語学部門] 221 講義室

司会：中谷健太郎 (甲南大学)

13:00~13:40

1. 現代英語における動詞移動

乾 拓也 (甲南大学大学院博士後期課程)

13:40~14:20

2. Re-Use 概念を土台とした CAT 分析

根之木朋貴 (甲南大学非常勤講師)

(休憩 10 分)

司会 有村兼彬 (甲南大学名誉教授)

14:30~15:10

3. 弾当て代換が表す移動についての再考—extent causation と controllability の観点から—
青木奈律乃 (甲南大学大学院博士後期課程)・中谷健太郎 (甲南大学)

15:10~15:50

4. 現在の中の現在 (現在進行形) の未来用法について

佐渡一邦 (新居浜工業高等専門学校)

15:50~16:30

5. 最簡潔併合と名調句からの外置

古川武史 (福岡工業大学)

[英米文化・文学部門] 223 講義室

司会 横山三鶴 (甲南大学非常勤講師)

13:00~13:40

1. シェイクスピアの「テキスト」とは何か

杉浦裕子 (甲南大学)

13:40~14:20

2. Esther の歩み : *Bleak House* における病とケア

山崎麻由美 (神戸常盤大学)

(10 分間の休憩ののち) 14:30~16:30

3. 座談会 「英米文学と映画」

司会 中井誠一 (島根大学)

講演会 16:40~18:00 223 講義室

司会 中谷健太郎

日本語は英語とどれほど違うか? —類型論的に見た日本語と英語—

郡司隆男氏 (神戸松蔭女子学院大学教授)

郡司隆男氏プロフィール

1981 年オハイオ州立大学言語学科修士課程修了 (M.A.)、同年計算機情報科学科博士課程修了 (Ph.D.)。豊橋技術科学大学、大阪大学を経て、神戸松蔭女子学院大学文学部教授。2008 年 4 月から 2016 年 3 月まで同大学学長。現在、松蔭女子学院院長。専攻は理論言語学。関心のある研究分野として、制約に基づく文法理論およびその機械処理との関連、言語学理論と計算的性質との関連など。著書に、*Japanese Phrase Structure Grammar* (D. Reidel, 1987)、『自然言語の文法理論』(産業図書, 1987)、『言語学の方法』(岩波書店, 1999)、『単語と文の構造』(岩波書店, 2002) など、編著に、*Topics in Constraint-Based Grammar of Japanese* (Kluwer Academic Publishers, 1998)、『ことばの科学ハンドブック』(研究社, 2004)、訳書に『言語のレシピ』(マーク・ベイカー著、岩波書店, 2003)、『言語の基盤---脳・意味・文法・進化』(レイ・ジャッケンドフ著、岩波書店, 2006) など。日本言語学会、日本認知科学会、言語処理学会、Linguistic Society of America などの会員。

懇親会 18:10~ (仮設食堂: 5 号館北側)

[出欠について]

出席・欠席の旨は、メール添付ファイルの返信、または郵送の場合は同封のハガキにて、必ずお知らせください。欠席される方は、委任状にも署名・捺印お忘れなきよう、よろしく願いいたします。(メールによる返信の場合、捺印は不要です。)

[役員会について]

本年度の役員会は、10 号館 8 階準備室 (L-810) にて午前 10:30 より開催予定です。役員の方は万障繰り合わせのうえ、ご出席をよろしく願いいたします。